

## 活動報告（8月リポート）

担当：県西部農林事務所生産振興課

表題：**第3回農業経営戦略講座を開催しました**

日時：平成30年8月16日（木曜日）

県西部農林事務所では、平成8年度からビジネス経営体（企業的な経営感覚で経営の高度化を目指し、地域の農業を牽引していく経営体）の育成支援のため、「農業経営戦略講座」を開催しており、今年度は、8組9人の農業経営者が各自の経営改革計画書の策定に向けて、全8回の講座を受講しています。

8月16日（木曜日）に、第3回の講座を県浜松総合庁舎において行いました。

カムイブレインズコンサルタント（株）代表取締役の藤田浩嗣氏による講義「将来ビジョン策定の目的と方法」を聴講した後、ビジョンの策定に向けて、自己分析（「パッションテスト」と「SWOT分析」）の演習を行いました。

「パッションテスト」では、受講生一人ひとりが公私を問わず自分がやりたいこと、達成したいことを短時間で30個ほどカードに書き出し、農林事務所職員のマンツーマンの支援を受けながら、それらを総当たりで比較していくことで自分の深層心理にある欲求を確認していくものです。受講生らは自らの深層心理を探る作業を通して、経営ビジョンのイメージを膨らませていました。

「SWOT分析」は、自らの経営の得意分野と弱点を外的機会と内的機会に分けて分析し、戦略を検討する手法です。受講生らは、農林事務所職員の助言を参考に、自らの経営の得意分野と外的機会を組み合わせ、基本戦略の検討を行いました。

11月までに受講生全員が経営改革計画書を策定できるよう、次回以降の講座でも、西部農林事務所職員が一丸となって、受講生の支援・指導を行っていきます。

